

令和7年度第2回学校教育に係るアンケート結果

壬生町立南犬飼中学校

【本資料の見方】

生徒、保護者、教職員それぞれが、同じ項目を「生徒の姿」を通して自己評価し、比較している。グラフ内の縦線（赤）は、年度当初に目標値として立てた数値指標を表しています。数値指標は、「よく当てはまる」「やや当てはまる」「あまり当てはまらない」を合わせた肯定的回答の割合としている。

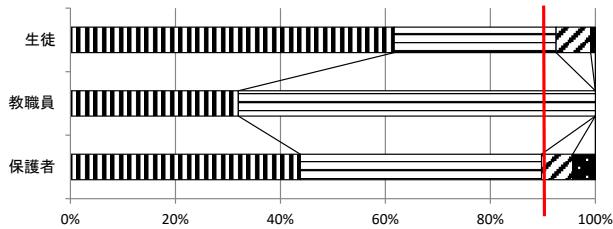
■■■■■ よく当てはまる ■■■■ やや当てはまる ■■■■■ あまり当てはまらない ■■■■■ 全く当てはまらない

【アンケート実施日】

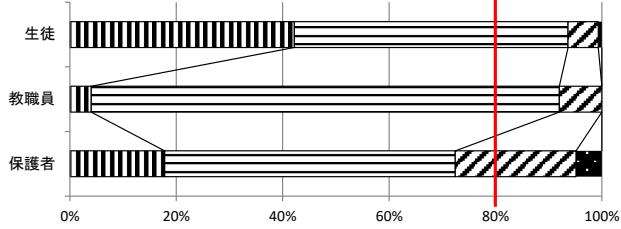
令和7年7月

教育活動全体

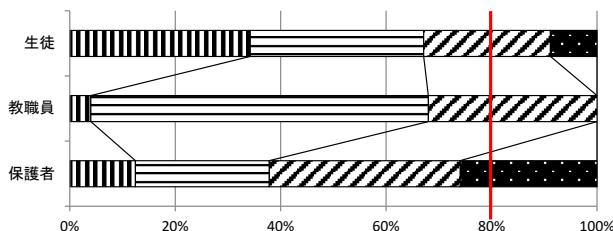
(1) 楽しく学校生活を送っている



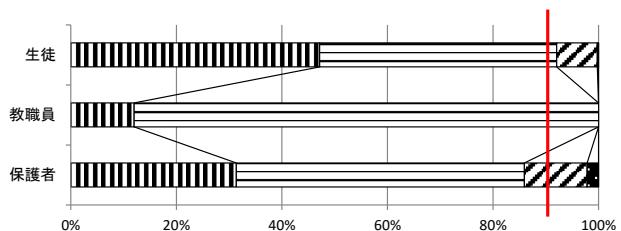
(2) 授業は分かる



(3) 読書や新聞を読んでいる



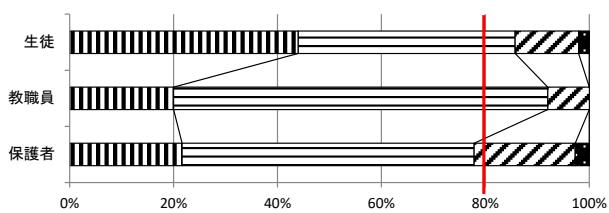
(4) 人権を尊重した言動



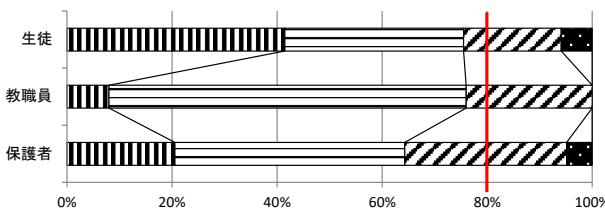
- (1)…生徒、教職員、保護者ともに肯定的回答が高くなっています。しかし、生徒、保護者の肯定的回答が100%となるよう努めていかねばならない項目である。
- (2)…生徒、教職員は、目標を達成している。「分かる」と答えた生徒が9割を超えており、「授業は分かる」実態が把握できる。今後もさらに高めていかねばならない。さらに、授業参観のみならずオープンスクールを設定し、保護者への公開の機会を確保する。
- (3)…朝の読書では、時間前に読書を始める生徒も多く見られる。新聞を読む生徒も見られる。しかし、スムーズに読書を取り組むことができるようになります。
- (4)…(1)学校生活や(2)分かる授業との関連性が高い。「専門職としての自覚」「生徒への教育的愛情」の元に、生徒、教職員、保護者のすべてにおいて100%を目指す。

学ぶ力を育む

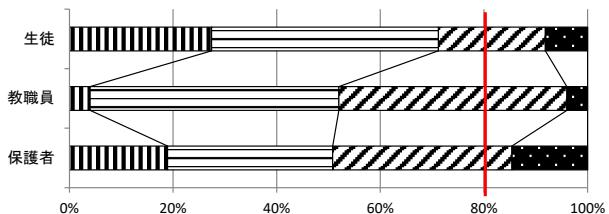
(5)自分の考え方を述べる



(6)将来の夢や目標



(7)家庭学習の習慣



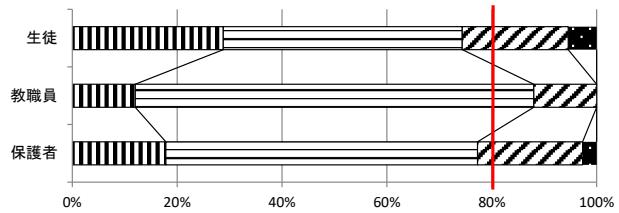
(5)…生徒、教職員ともに指標を達成している。今後も授業や様々な教育活動において、自分の考えを発言したり、書いたりすることを丁寧に実践していく。

(6)(7)…いずれも本校教育活動の課題と捉えなければならない。現在、各学年において「犬中クエスト」として、働くことや仕事、ふるさと生について探究学習を実施しているが、生徒が主体的に社会に関わり、自ら望む人生を送ろうとする意識を育てていかねばならない。

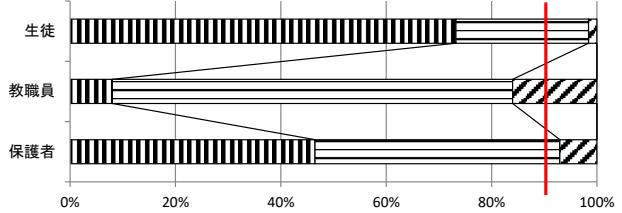
(7)…家庭学習の習慣化についても、本校教育活動の課題といえる。これについては、家庭の協力も不可欠である。学校では、学習委員会を中心に、学習の習慣化を図っている。今後も、各学年、学級を中心に家庭学習の習慣化を働きかけていく。

豊かな心を育む

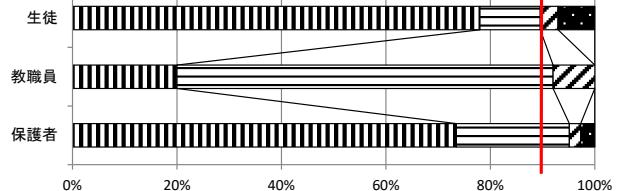
(8)自分の良さを見つける



(9)自己を大切にする



(10)いじめをしない

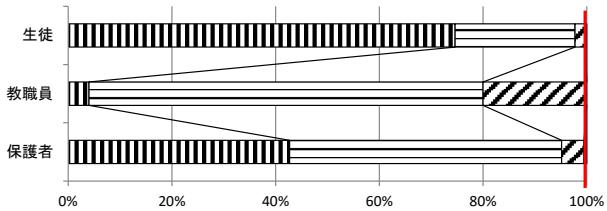


(8)…生徒の自己肯定感を育む上で重要な項目と捉えている。教職員については、「自分の良さを見つける」働きかけを意識して行えていることが伺える。今後も引き続き、生徒が自分の良さについて改めて考えさせるとともに、良さを見つけ合う活動を行う。

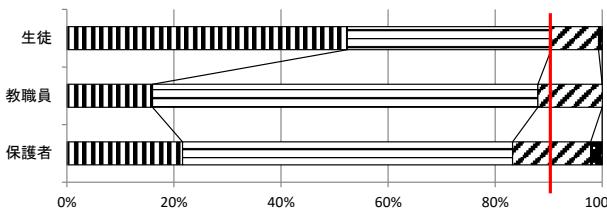
(9)(10)…生徒の安全・安心な学校生活を保障する上で重要な項目と捉えている。生徒及び保護者と教職員ことで、認識の差が見られる。教職員の評価には、学校全体としての認識や、相手を思いやる気持ちをさらに強くしてほしいとの期待が込められている。

健やかな体を育む

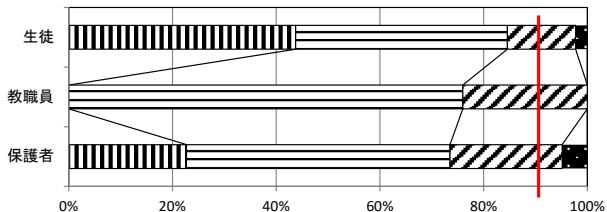
(11)登下校の安全



(12)けがや病気の予防、健康の増進



(13)規則正しい生活習慣



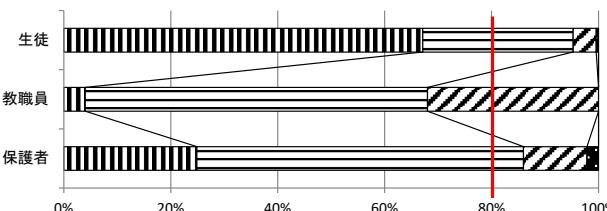
(11)…生徒、教職員、保護者のいずれも指標を達成できなかった。生徒、保護者が、安全に対して高い意識をもっていることは推測できる。登下校時の生徒の様子に関して、地域住民からご指摘を受けることもあった。今後も、交通ルール及びマナーの遵守すること、時間にゆとりをもった登下校をすること等について継続的に指導していく。

(12)…本項目については、養護教諭を中心に日常的に指導している。生徒、教職員、保護者ともに高い評価となっているが、指標の達成には至っていない。今後も、組織的に指導を継続していく。

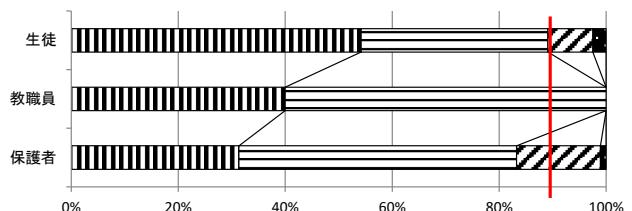
(13)…日常生活において、最も基本になる項目であるが、指標達成には至っていない。学校においては、時間等を意識した生活について継続的に指導しているが、今後も、学校と家庭が協力しつつ続けていく。

地域とともににある学校

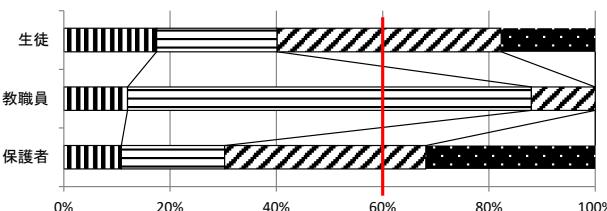
(14)学校内外であいさつ



(15)教育活動を発信



(16)地域行事への参加



(14)…学校としては、さらにはあいさつができる生徒になってほしいという願いを持っている。生徒会が中心となり、毎朝のあいさつ運動を実施するとともに、教職員も生徒に対し積極的に挨拶するよう取り組んでいる。今後も継続して実践していく。

(15)…学校便り、学年便り、各種便りやホームページによる教育活動の発信している。教育活動の発信は、学校と地域と保護者が連携・協働していく上で重要なことであると捉えている。今後も、工夫を凝らした情報発信を実施する。

(16)…「犬中クエスト」においても地域の魅力について学んでいるが、地域の関心を集めることも大切と捉えている。子どもも地域で育つものであり、学校、家庭、地域が連携・協働の上、子どもたちの地域への関心を高める工夫も必要である。